

# 郵政民営化委員会（第100回）議事要旨

日時：平成25年3月11日（月）13：30～14：50

場所：永田町合同庁舎3階 郵政民営化委員会室

（委員4名出席）

## 1. 概要

日本郵政の現状について

- ・日本郵政株式会社から説明と質疑応答があった。

## 2. 委員会での意見等

資料100-1から100-3により説明

### （1）説明の概要

日本郵政株式会社の組織や財務の状況及び株式上場の準備など全般の状況について説明するとともに、

- ・ 逓信病院については、患者の減少傾向に歯止めがかからない状況に対処するため、増収施策、効率化、費用削減等に取り組んでいる、
- ・ かんぽの宿については、宿泊利用者の減少に対処するため、新規顧客の獲得、費用削減等に取り組んでいる

等の説明があった。

### （2）委員からの意見等

- ・ 地域の病院とも連携して地域全体で適正な医療配分を実現すべき。  
（⇒ 神戸では市民病院、鹿児島では鹿児島大学病院と連携しており成功例が出てきているが、全体として十分な取組みができていない。）
- ・ 逓信病院・かんぽの宿について、全ての施設の維持は難しいと思うので、高齢者向け老人ホームのように全く新しい施設として有効活用していく発想も必要ではないか。  
（⇒ ご指摘のとおり。モデルケースとして、小樽（かんぽの宿）において、社会福祉団体と提携し施設の一部を老人向け施設に切り換える等の取組をはじめたところ。）
- ・ 将来の中期経営計画等にも影響するので、逓信病院・かんぽの宿について中長期的観点から、その経営上の位置付け等を明確にする等徹底的な検討をお願いしたい。  
等の意見や要望があった。

## 3. その他

次回会合は4月5日（金）の予定。

以上

（注）議事要旨は事後修正の可能性があることにご留意下さい。また、詳細については追って公表される議事録をご覧ください。